



敢闘賞

応募No.12 『なるほどコンテスト』応募用紙

タイトル	建物検査における計測器具(スケール)運用の工夫		
会社名		担当者名	
業務	地盤調査 ・ 地盤補強工事 ・ 測量 ・ 建物検査		
分野	作業効率改善 ・ 安全活動		

活動に至った経緯

新築検査時において足場上で写真看板を持ちながら写真撮影をする際、計測器具(スケール)を当てての写真撮影が困難であり、又目盛りも読みづらく計測器具等を落下させる危険も伴った。このことから、足場上でも安全にわかりやすい検査写真が撮れないか考案した。

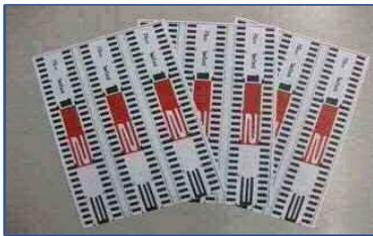
改善後(工夫した点・苦労した点など)

標尺(スタッフ)をA4(約30cm)でカラーコピーしパウチすることで後ろに養生テープを貼り、対象箇所へ張付けることができる
結果、写真看板を持ったまま計測器具(カラーコピー)の入った写真を安全に撮影が出来る様になった。

PRポイント(アピールしたい点や社内の効果など)

この案を取り入れてから写真撮影の効率が上がり、安全に検査写真の質を高めることが出来た。
二次的な効果として、スケール落下による事故・物損等の発生を撲滅できた。

写真



カラー印刷
パウチ加工

コスト(活動に取組んだ経費など)

経費: 1本当たり(パウチ込み)およそ¥10程度